

◆主な感染症の症状と登園許可のめやす◆

病名	おもな症状	登園許可のめやす
インフルエンザ	流行性の風邪の一種で発熱・頭痛・関節痛・全身がだるい。肺炎の合併症がおきやすい。	発症した後5日、かつ解熱した後3日を経過するまで。 (解熱を確認した日をゼロとし、翌日を1日目として数える)
麻疹(はしか)	発熱とともに咳・くしゃみ・目やにがあり高熱がでる。耳の後ろ・首・頬に紅班が出て、全身に及ぶ。	解熱後、3日を経過してから。
風疹(三日はしか)	麻疹によく似ている。発熱とともに発疹が出て2~3日で消える。一度かかると終生免疫がある。	発疹が消えてから。
百日咳	日増しにひどくなる咳。先天免疫がなく、生後間もなくでも感染する。	特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌療法が終了するまで。
水痘(みずぼうそう)	ピンク色の斑点が小さな水泡となり全身に広がる。発疹は赤い斑点や水泡、かさぶたなど入り交ざり、かゆみを伴う。	すべての発疹が、かさぶたになったら。
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発熱・食欲不振・耳下腺が腫れ痛みがある。	腫脹が始まった後5日以上経過し、かつ全身状態が良好であること。
溶蓮菌感染症	発熱後1~3日の間に首・胸・脇の下などに細かい真紅色発疹が出、やがて全身に広がる。舌全体がいちごのようになる。	抗菌薬内服後24~48時間経過していること。
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、目の充血がある。	熱が下がり、咽頭痛、結膜炎がなくなった後、2日を経過してから。
結核	発熱・咳等の症状が長期間続く。	医師により感染の恐れがないと認めるまで。
腸管出血性大腸菌感染症(O157、O26等)	激しい腹痛。頻回の水様便。多くは発症の翌日ぐらいには血便となる。重篤合併症が起こる可能性がある。	症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの。
ウイルス性胃腸炎(ノロ、ロタ等)	急性で、腹痛・嘔吐・下痢・発熱を伴う。脱水症状を起こすことも多い。	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事が取れること。
ヘルパンギーナ	急に発熱し、のどが赤く水泡ができる。	熱が下がり、普段の食事が取れること。
マイコプラズマ肺炎	喉の痛み・鼻水・乾いた咳が出る。	発熱や激しい咳が治まり、全身状態が良いこと。
RSウイルス感染症	発熱・鼻水・喉の痛み・咳等、呼吸器の症状。	
伝染性紅班(りんご病)	両ほほが真っ赤になる。1~2日後、腕・足・おしりに網の目模様の発疹が出る。	全身状態が良いこと。

○上記の伝染性疾患にかかった場合、出席停止となります。医師の許可があるまで休ませて下さい。

○登園する時は治癒証明(下記様式)が必要です。又、その他の感染症で治癒証明が必要と判断した場合、提出のお願いをすることもありますので御協力お願い致します。

いずみ保育園 園長 細羽 博 殿

治癒証明書

園児名 _____

上記の者 _____ にて治療中でしたが、
本日を以って治癒したことを証明します。

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

医療機関名
(担当医氏名)